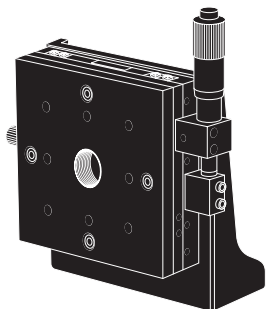


Z軸ステージ [ブラケット型]

[取扱説明書]

- LZ-326 / LZ-335 / LZ-347
- LZ-447
- LZ-626 / LZ-635 / LZ-645 / LZ-647
- LZ-926 / LZ-935 / LZ-945 / LZ-947
- LZ-126 / LZ-135 / LZ-145 / LZ-147



 中央精機株式会社

[本社] 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-5 及川ビル3F
TEL.03 (3257) 1911 FAX.03 (3257) 1915

1 使用上のご注意

本書の説明図には、一部の機種が代表例として使用されています。そのため、お使いの機種とステージ本体の形状やハンドルの機能が異なる部分がありますが、基本的な取扱方法に大きな違いはありません。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。

- ステージは精密部品で構成されていますので、強いショックを与えたり、振動の多い場所などで使用しないでください。
- ステージに無理な力を加えたり、耐荷重を超えて使用しないでください。
- ガイド部や隙間にホコリが溜まると、ステージの動きや真直性に悪影響を与える原因となります。柔らかい布や綿棒などで定期的に清掃してください。ただし、本体を分解しての清掃や調整は絶対に行わないでください。
- 温度の極端に低い所や高い所、湿度の高い所などで使用しないでください。また、結露にも注意してください。
- ステージに使用するねじは、カタログ図面を参考にし、正しいサイズのものを使用してください。また、必要以上に強く締めて、ねじ穴を破損しないように注意してください。
- ステージ移動中に異音や振動が発生する場合は、修理が必要と思われます。お買い上げの販売店または、当社技術サービスまでご連絡ください。

■ 付属品

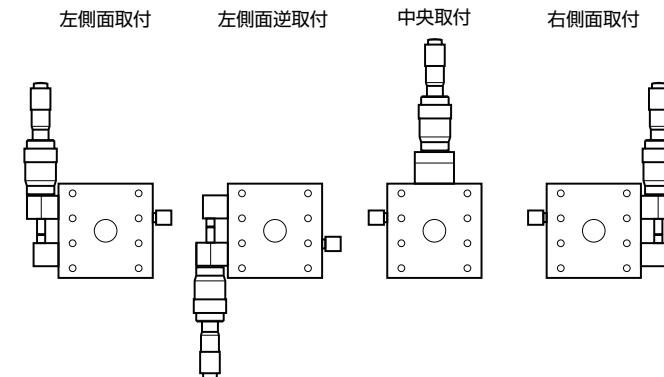
六角穴付きボルト（取付ねじ）本体固定用..... 4

2 マイクロメータの取付位置と種類について

本製品（Zステージ [ブラケット型]）は、機種によってマイクロメータの取付位置やマイクロメータヘッドの種類が異なります。

■ マイクロメータの取付位置

左側面取付、左側面逆取付、中央取付、右側面取付の4種類があります。

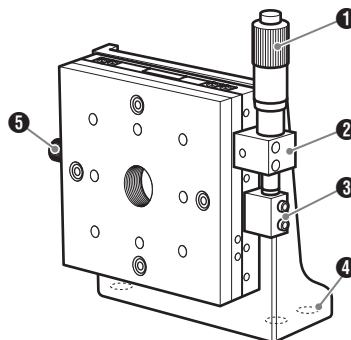


■ マイクロメータヘッドの種類

粗動、粗微動、差動、デジタル表示式などがあり、機種によってマイクロメータヘッドの外観や精度が異なります。

3 各部の名称と働き

■ Zステージ (LZ-947-R1)



① マイクロメータヘッド

回転させてステージを移動します。ヘッドに刻まれた目盛りで移動量を読み取ることができます。マイクロメータヘッドが2段の機種は、粗動（外側）と微動（内側）の操作ができます。

② マイクロホルダ

マイクロメータを固定するためのホルダです。

③ マイクロ当て

マイクロメータヘッド先端でこの部分を押ししてステージを移動します。

④ 取付穴

取付ねじでステージを設置します。

⑤ クランプねじ

ステージを任意の位置で固定します。